

ストロングライト 取扱説明書

『SL-4150』

この度はストロングライトをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。お求めの製品を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。尚、この取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

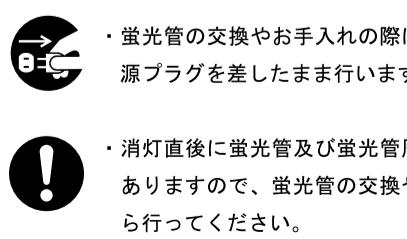
①取扱上のご注意

警告

- ・製品の分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。
 - ・製品の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
 - ・電源コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
 - ・万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから、お買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

▲ 注意

- ・点灯中及び消灯直後の蛍光管及びその周辺をさわらないでください。蛍光管及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。
 - ・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる恐れがあります。
 - ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
 - ・お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。
 - ・製品のお手入れの際に、カバー以外の部品をガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。
 - ・蛍光管の交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、適合する蛍光管を使用してください。適合しない蛍光管を使用すると、火災の原因となります。
 - ・蛍光管の交換等によりカバーなどを外し、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、落下しけが・物損の原因となります。
 - ・蛍光管の交換やお手入れの際には、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま行いますと、感電の原因となることがあります。



! 注意

- ・この製品は防水構造ではありませんので、水中で使用することや水没させることは絶対にしないでください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。
 - ・製品は絶対に放り投げたり、落としたりしないでください。落下等のショックにより製品の外郭や基板が故障したり、蛍光管が破損したりすることがあります。
 - ・この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。
 - ・この製品は通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用できる温度範囲は0°C～40°Cです。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い場所等では使用できません。
 - ・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。故障や火災の原因となることがあります。
 - ・使用地域の周波数以外のものを使用しないでください。間違って使用すると、故障や火災の原因となることがあります。
 - ・弊社指定のオプション以外を使用しないでください。製品の破損や故障の原因となり大変危険です。
 - ・スイッチのON、OFFを繰り返すと蛍光管の寿命は短くなります。不必要的点滅はお避けください。また、蛍光管の端が黒くなった場合、すぐに交換してください。
 - ・布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。



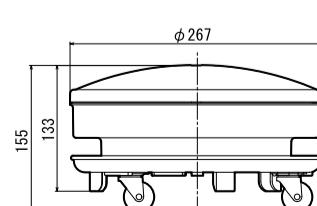
▲ 注意

- 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃・点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないでお買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

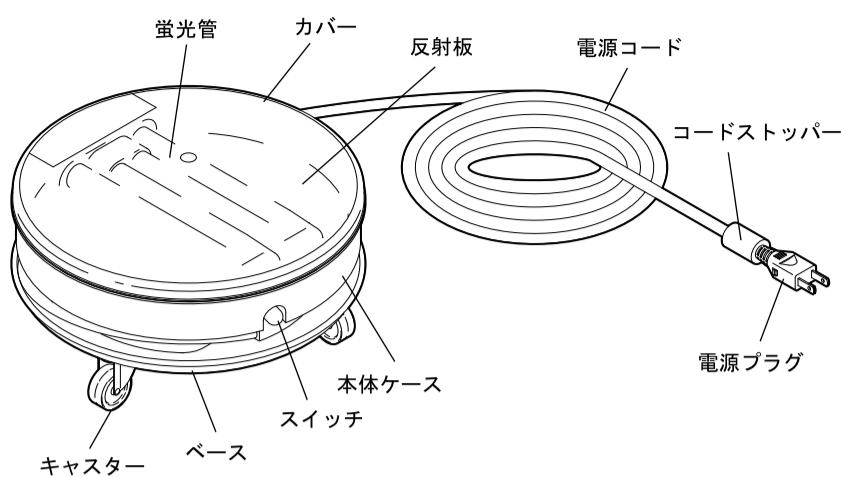
② 什様

型 式	SL-4150
定 格 電 壓	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定格消費電力	32W
ランプ電力	36W
適 用 ラン プ	FWL36(出荷時はFWL36EX-N)
点 灯 方 式	インバータ
使 用 場 所	屋内
使 用 温 度	0 ~ 40°C
寸 法	φ267mm × 155mm
重 量	2.0kg
コ ー ド 長	8.0m
付 屬 品	—

※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります



③各部の名称

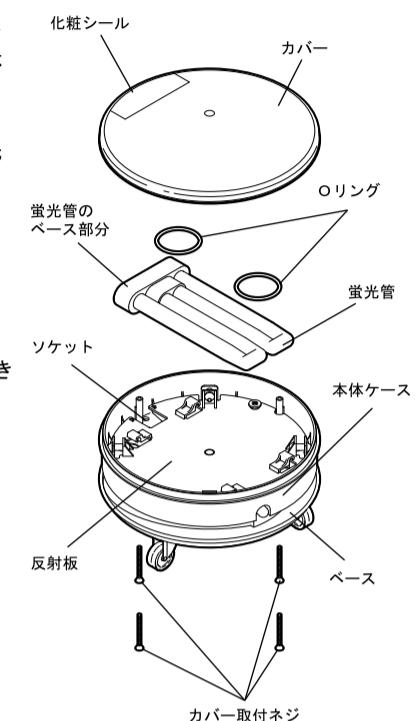


⑤蛍光管の交換方法

注意

※蛍光管の交換をする時は、必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。
コンセントに差し込んだままの状態で交換作業をすることは絶対にしないでください。
※消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。
※蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

1. 電源コードを全部引き出した状態で、ベース側よりカバー取付ネジ4本を全て外し、本体ケースからカバーを取り外してください。
2. 蛍光管をとめているOリングを外して、蛍光管をソケットから外してください。
3. 新しい蛍光管をソケットに差しこみ、再びOリングでとめてください。
4. カバーを本体ケースに被せて、ベース側より取付ネジ4本で固定してください。(このとき蛍光管のベース部分が化粧シールで隠れるようにカバーの位置を合わせてください。)



④使用方法

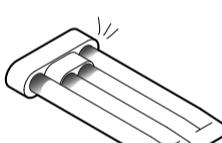
1. 本体ケースとベースの間に巻いてある電源コードを、引き出してください。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
3. スイッチを押してください、蛍光管が点灯します。
4. スイッチをもう一度押してください、消灯します。
5. 電源コードを巻く際は、最後にコードストッパーを本体ケースとベースの間に押し込むようにして固定してください。

5

6

⑥製品を安全に永く使用していただくために

! お手入れは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。



・定期的に（1週間に1回程度）点検を行ってください。

- ・本体やコードに損傷はないか。
- ・ネジや部品にゆるみはないか。
- ・蛍光管の点灯状況は良いか。

端が黒くなったらすぐに交換を

! 蛍光管は点灯しなくなったときが交換時期ではありません。端が黒くなったり、点滅するようになったらすぐに交換してください。そのまま使用しますと、器具が故障する恐れがあり大変危険です。

・製品のお手入れの際に、カバー以外の部品をガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

⑦故障・修理依頼・サービス

この製品に関してご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店もしくは弊社までご相談ください。

販売店

嵯峨電機工業株式会社

本社

〒145-0076 東京都大田区田園調布南 10-5 TEL 03-3759-8261 FAX 03-3756-2131

名古屋営業所

〒463-0087 名古屋市守山区大永寺町 41 TEL 052-796-1511 FAX 052-796-2151

大阪営業所

〒556-0024 大阪市浪速区塩草 3-4-4 TEL 06-6561-4571 FAX 06-6562-4694

ホームページ <http://www.sagaden.co.jp/>